

令和3年度年度事業計画書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

特定非営利活動法人 手をつなごう

1 実施事業

① 地域住民の居場所づくりと交流促進事業

一般の民家を開放し地域住民の自主活動の場とするとともに定期的にイベントを開催することで、地域活性化の一助を担う。

i) いきいき工房みんなの家事業

地域の集い場・自主活動等を支援するため、部屋利用を継続していく。新型コロナウイルス感染防止のため公民館利用が中止されている地域の実情から、活動場所に困っている団体等にみんなの家を紹介していき、自主活動の支援を図る。昨年度制作した動画をQRコード化しチラシに掲載するなど、利用に繋がる紹介方法を検討していく。また、新型コロナウイルスが収束した際には、3回のイベント実施を検討する。

② 障がい児・者とその家族への支援と地域づくり事業

障がい児・者と家族に対するピア・サポートシステムの構築、地域住民に対し、障がいに対する理解を深めるための啓発活動を行い、多様性を認め合える地域づくりを目指す。

i) ぴあ友の会事業

障がいを持つ子供の親の交流の場として月に1回程度の集いを開催する。

障がい児の親は悩みが多種多様であり、一人で抱え込んでしまう方が多くみられる。相互交流や情報交換、疲れの発散等のための場所の提供を目的として、季節のイベントやお茶会、ランチ会などを行う。

また、障がい児とは？を知っていただく活動の一環としてキャラバン隊活動を始動。開催準備のため月1回程度開催し準備を継続していく。講演会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため少人数制で開催予定。

③ 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

認知症高齢者と家族に対するピア・サポートシステムの構築、高齢者の徘徊SOSシステムの発展、認知症情報センターとして情報提供や啓発活動等を行い認知症になっても豊かに暮らすことができる地域づくりを目指す。

i) 認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業

高齢者の徘徊SOSネットワークの検索メール配信を行い、検索活動に貢献する。また、沼田社会福祉協議会と共催で、各小学校を訪問し、事前学習（講話）と、模擬訓練を実施し、小学生の理解を深めるとともに、地域で認知症高齢者を見守るという意識づくりを行う。

④ 高齢者、障がい者に関する調査、研究、研修事業

高齢者、障がい者に関する調査・研究、研修を行い、高齢者、障がい者に対する理解を深め、地域や一般、専門職等を対象とした各種研修や情報提供、啓発活動を行う。

i) 利根沼田医療福祉勉強会事業

今年度も定例会議及び勉強会を引き続き開催していく。

胃ろうパスの運用状況を確認していき、パスファイルの内容変更も適宜検討していく。利根沼田地域の胃ろう造設病院は今年度中に新規格コネクタへ移行する予定であるため、大きな混乱が生じないよう、引き続き関係機関への案内と相談対応を行っていく。

勉強会については、開催方法は情勢をみながら決定していくが、前年度同様オンライン開催になることが予想される。参加費徴収方法や当会におけるオンライン開催の手順等を構築していきたい。6月に沼田利根医師会と共催で、ACPに関するオンライン研修を開催予定。毎年恒例の胃ろう実技セミナーも開催方法を検討し実施予定。その他、ニーズのあるテーマを取り上げて研修会を予定していく。

ii) 木漏れ日の会事業

- ・『とね・ぬまたお助け便利帖』の更新及びそれに伴うにホームページのリニューアルの実施。
- ・下期に10周年記念行事の実施。10周年の歩みと基調講演を予定。

⑤ 地域連携や協働で地域の困りごとを解決するしくみのトータルコーディネート事業

行政や各事業所、地域住民等がそれぞれの自主性、主体性をお互いに理解、尊重し連携をとりながら福祉のまちづくりを協働で行えるよう調整や場の提供、啓発活動等を行う。

i) 利根沼田まち・ひと・しごとづくりセンターささえあい事業

●わがこと・まるごと相談所

活動を地域に広く知っていただくために広報を強化していく。

- ①市役所広報誌へ広報の掲載
- ②ケアマネや相談支援員、民生委員へ定期的の実績も含めた報告
- ③公民館や人の集まる場所へリーフレットの送付
- ④協力機関へのお礼も兼ねた小冊子の作成
- ⑤協力機関の募集（水道関係）を実施予定

●気軽に外出できる移動支援事業

令和2年度の実証実験の期間延長を受け、6月末まで運行し、8月に実証実験についての検討会を実施予定。実証実験の結果を踏まえて事業内容の見直し、調査・研究を行い、令和3年度中の本格運行を目指す。

目的	活動名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
地域住民の居場所づくりと交流促進事業	いきいき工房みんなの家	<ul style="list-style-type: none"> ・自主活動団体の部屋利用運営（動画QRコードを載せた部屋利用案内チラシを配布） ・新型コロナが収束した際、イベントを3回実施。 1回目：フリーマーケット等 50名 2回目：ピザ・焼き芋秋祭り 50名 3回目：親子イベント 20名 	R3.4～ R4.3	沼田市久屋原町	7名	利根沼田地域 延べ人数 120名
障がい児・者とその家族への支援と地域づくり事業	ぴあ友の会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいを持つ子供の親の交流の場を開催し、季節のイベントや、お茶会、ランチ会なども開催。 また、障がい児とは？を知っていただく活動としてキャラバン隊活動の準備も継続。 	R3.4～ R4.3	沼田市久屋原町	1名	利根沼田地域 延べ人数 50名
認知症高齢者と家族への支援と地域づくり事業	認知症高齢者と家族への支援と地域作り事業	<ul style="list-style-type: none"> ・命の宝探し（徘徊模擬訓練） ・沼田市社会福祉協議会と共催、各小学校を訪問し、事前学習（講話）と、模擬訓練を実施。小学生や地域住民の皆様に、認知症への理解を深める。 	R3.4～ R4.3	事務所 沼田市内小学校	3名	利根沼田地域 実人数 100名
高齢者、障害児に関する調査、研究、研修事業	利根沼田医療福祉勉強会事業	<p>[定例会議]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃ろうパスの運用について（5月） ・新規格コネクタ移行状況の確認（8月） ・ACPについて（11月） ・半固形栄養剤について（2月）（勉強会） ・ACPの啓発活動（6月） ・胃ろう実技セミナー他（9・12・3月） 	R3.4～ R4.3	内田病院	4名	利根沼田地域 延べ人数 300名
	木漏れ日の会事業	<ul style="list-style-type: none"> ・『とね・ぬまたお助け便利帖』の更新及びそれに伴うにホームページのリニューアル ・介護保険 障害者総合支援法制度改正勉強会（7月） ・10周年記念事業（11月） 	R3.4～ R4.3	利根沼田圏内の医療福祉施設	2名	利根沼田地域 延べ人数 200名

<p>地域連携 や協働で 地域の困 りごとを 解決する しくみの トータル コーディネ ート事 業</p>	<p>利根沼田ま ち・ひと・ しごとづく りセンター ささえあい 事業</p>	<p>●わがこと・まるごと相談所 ・利用件数と協力機関(目標 25 件)・活動(相談件数目標 50 件)に拡大 ・地域に広く周知するために 広報を強化。(相談業務担当者 などに定期的の実績報告を兼 ね周知、公民館や人の集まる 場所にリーフレットや電話の 前に貼ってもらう A6 チラシ などを引き続き配布。) ・協働機関向け紹介冊子作成 ・ささえあい実績報告並びに 基調講演の実施。(コロナが 沈静化後対面式で実施) ●気軽に外出できる移動支援 実証実験(継続) 実証実験後の評価 本格運行の開始(年度内)</p>	<p>R3.4～ R4.3</p>	<p>沼田市久 屋原町</p> <p>利根沼田 モデル地 区(実証 実験) 沼田市全 域(本格 運行)</p>	<p>7名</p> <p>10名</p>	<p>利根沼田地域 延べ人数 100名</p> <p>沼田市内地域住 民関係企業等 100 名</p>
---	---	---	-----------------------	---	----------------------	---